

経済学部新任教員研修プログラム

経済学部では、経済や経営に関する専門知識を活かし、多様な価値や文化に対する深い理解を背景として国内外で活躍できる人材育成を、教育目標としている。そのため、経済学部の教員には課題を発見し探求するための専門的知識、経済人としての幅広い視野、情報を分析し発信する人材を育てられる資質が求められる。この資質を養うために、経済学部の新任教員は、全学の研修プログラムとは別に、学部のプログラムを15時間履修する必要がある（着任後2年間）。

1. 学部・大学院 FD* ・・・基礎

時期	FD	担当	時間数
4月中旬	入試関連 FD	入試委員会	1.5
6月中旬	教育プログラム関連 FD	教務委員会	1.5
1月下旬	アクティブラーニング関連 FD	教務委員会	1.5
3月下旬	大学院関連 FD	大学院運営委員会	1.5
			6.0 時間

*2015年度・2016年度のFD参照、変更・追加の場合は適切にその情報を提供する。

2. 新任初期事務および学生関連ガイダンス ・・・基礎

	内容	時間数
4月中	ガルーンや Moodle などの利用説明会*	1.0
4月3日	新入生ガイダンス	3.0
4月5日	新入生修学相談	2.0
		6.0 時間

*教員と事務間の調整

3. 新入生研修への参加 ・・・実践

時期	内容	時間数
4月中旬	新入生研修 引率	1.5
	アクティブラーニング関連ゼミまたは講義*	1.5
		3.0 時間

*平成30年度からプログラム内容変更により新規検討の必要あり

4. 授業参観と評価 ・・・フィードバック

時期	内容	担当	時間数
学期中	参観授業担当とその評価	教務委員会	2.0
			2.0 時間

担当：経済学部能力開発会議委員